

SGI OpenFOAM®クラウド の利用について



SGIクラウドについて



国内版SGI OpenFOAMクラウド

- OpenFOAM勉強会 for beginnerユーザー向け
- 中規模システム(~128コア)
- 無料



SGI Cyclone™

- 大規模解析ユーザー向け
- 大規模システム(~2048コア)
- 有料

国内版SGI OpenFOAMクラウドの無償開放

- 目的
 - OpenFOAMの普及促進
 - 勉強会テーマでリソースが足りないために解析できない問題の解決
 - 並列実行の効果の認識
 - OpenFOAM 及び OpenFOAMクラウドに関するニーズ調査
- 利用のメリット
 - 大規模リソースの利用
 - 大規模解析の実行
 - 並列実行による計算時間の短縮
 - OpenFOAMプリインストール版の利用
 - インストールにかかる時間を解析に割り当てる
 - チューニングされたモジュールの利用
 - 情報の共有化
 - 作成したモデルやツールをユーザー間で共有可能

利用方法

- ログイン方法

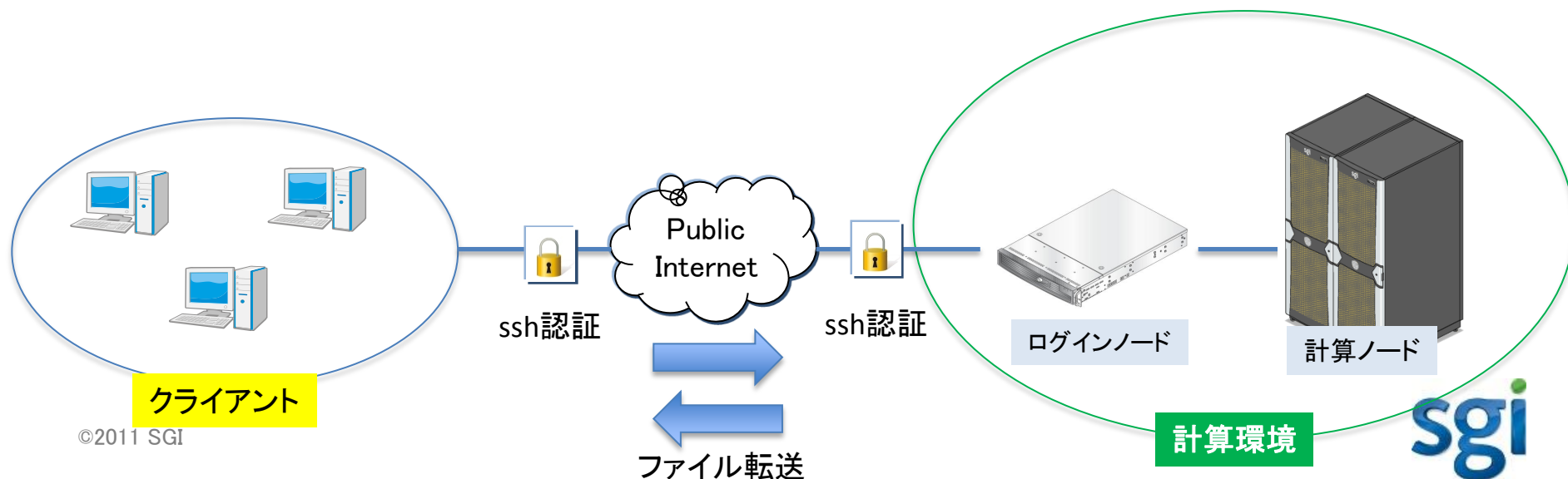
- Linux端末やSSHクライアントソフト(Puttyなど)からSSH経由でログインノードへアクセス

- ファイル転送

- Linux端末やファイル転送クライアントソフト(WinSCPなど)からログインノードへファイル転送

- OpenFOAM実行方法

1. ログインノードへログイン
2. ホームディレクトリ上にファイルを転送または作成
3. バッチスケジューラを用いて、計算ノードへジョブ実行



利用案内

- **利用対象者**

下記の両条件を満たしている方であれば、利用可能です。

- オープンCAE学会正会員
- OpenFOAM勉強会 for beginner参加者

- **利用時間**

- 24時間利用可能

- **利用料金**

- 無料

- **利用上の注意**

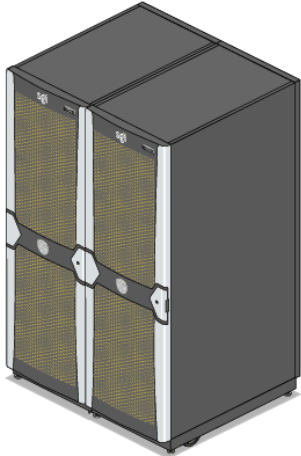
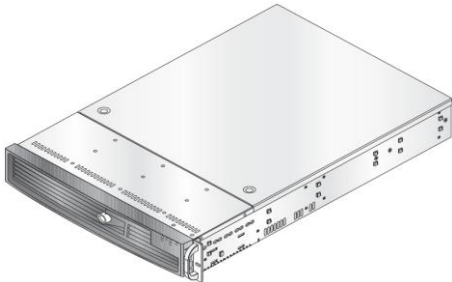
- データの管理は全て自己責任になります
(データの破壊、消去、漏えいに対して責任は負いません)
- マシンやソフトのトラブルの問い合わせに対して緊急対応は行いません
- 利用ソフトは、オープンソースCAEに限ります
- 大容量のデータを置いたり、作成しないようお願いします
- 1ジョブあたりWall時間で24時間、CPU時間で72時間という制限があります
- 利用状況に応じてルールを設定させていただく可能性があります

申請方法

利用して頂くために下記の情報を送付お願いします。

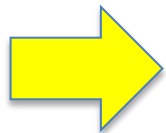
- オープンCAE学会会員番号：
- 会社名：
- 部署名：
- お名前：
- 解析内容：
- マシンで利用したいユーザ名：
- SSH version2の公開鍵

利用環境(ハードウェア構成)

アーキテクチャ	クラスター型	
名称	Altix ICE 8200(計算ノード)	AltixXE(ログインノード)
プロセッサ	Clovertown	Clovertown
クロック周波数	3.00GHz	3.00GHz
コア数	128コア	8コア
メモリ容量	256GB	16GB
ディスク容量	-	1.5TB
インターコネクト	Infiniband DDR	Infiniband DDR
		

利用環境(ソフトウェア構成)

アプリケーション	OpenFOAM	Paraview	Torquque
用途	CFDツール	可視化ツール	バッチスケジューラ
利用可能バージョン	V1.5.x / V1.6.x V1.7.x / V2.0.x V2.1.x	V3.8.1 / V3.10.1 V3.12.0 / V3.14.1	V4.0.0
追加機能	・SGI MPT版利用可能	・サーバ/クライアント方式 ・並列化対応	・キューの設定 ・Infiniband対応



今後はGPUの搭載、オープンソースの種類を増やし、使い勝手を向上させる

SGI Cyclone™ results on demand™



Cyclone™—HPC Cloud
results on demand™

Cyclone- results on demand™

Cycloneの特長

- コンピュータサイエンスおよびコンピュータエンジニアリングを行うためのHPCクラウドコンピューティングサービスです。
- Cycloneでは大きく2種類のコンピュータリソースの選択ができます
 - スケールアップ（共有メモリ型）もしくは スケールアウト（クラスタ型）
- アプリケーションの実行に適したクラウド
 - オープンソース・商用のアプリケーションが利用可能
 - 商用アプリケーションのライセンスはお客様のほうで用意
- 他社クラウドとの差別化
 - SGI ProPackを使用した実効性能の改善
 - アプリケーションの知識

We are small Tree now.
But we will challenge making big Forest.

